

特定非営利活動法人繊維技術活性化協会
臨時総会 議事次第

日時：2025年8月22日（金）

14：00～14：15

場所：福井大学産学官連携本部 研修室

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 総会の定足数報告
4. 議長の選出
5. 議事録署名人の選出
6. 議事
 - 第1号議案 解散の件
 - 第2号議案 清算人選定の件
 - 第3号議案 残余財産の処分の件
7. 閉会

第1号議案 解散の件

理由：当法人は2018年6月の設立以来、繊維関連技術に従事する個人・団体に対して、関連技術の開発・展開・普及と人材育成、さらに大型プロジェクトの提案および推進に関する事業を行い、日本の先端繊維技術の発展と活性化に寄与することを目的とし、活動を行ってまいりました。堀前理事長の逝去にともない、当初計画をしておりました事業の実施が非常に困難な状況となり、堀前理事長の幅広い人脈を引き継ぎ、今後も変わらぬ運営をしていくことは不可能と判断しました。これにより、法人を円満に解散することを提案いたします。

議案内容：特定非営利活動法人繊維技術活性化協会を、2025年8月22日をもって解散することを議決する。

第2号議案 清算人選定の件

理由：法人の解散に伴い、法的手続・残余財産の処理を行うために清算人を選任する必要があります。

議案内容：以下の者を清算人に選任する。

(氏名) 保城 秀樹 (現理事長)

第3号議案 残余財産の処分の件

理由：当法人の定款に定める残余財産の帰属先は「特定非営利活動促進法（NPO法）」に掲げる1. 他のNPO法人、2. 国又は地方自治体、3. 公益社団法人又は公益財団法人、4. 私立学校法人、5. 社会福祉法人、6. 更生保護法人のいずれかに譲渡するものとしている。当法人の目的は繊維関連技術の発展と活性化を掲げており、非営利で公益性が高く、NPO法の趣旨と合致しているため、譲渡先として以下の団体を提案いたします。

議案内容：当法人の残余財産全額を以下の団体に譲渡するものとする。

(団体名) 特定非営利活動法人日本資源開発協会

(所在地) 石川県金沢市松寺町寅 87 番地 1

別添参照

当協会は天然資源の発掘、再生資源の開発及び活用方法や環境改善に貢献することを目的としています。

寄付金については、これまで堀照夫先生と共に取り組んできた電子線グラフト重合繊維を用い、旧尾小屋鉱山を流れる郷谷川の有害金属除去研究の継続に活用させていただくことで当協会がその使命を果たす一助となればと思っております。

また本協会の役員 7 名は、以前より堀先生と親交があり、農業や肥料開発をはじめ、ビオトープの保全、さらには福島原発事故に伴う汚染浄化試験など、環境分野の専門性を有しております。

私たちは、堀照夫先生の尊い意思を受け継ぎ、人々の暮らしと自然環境を守るために、鉱山排水による河川汚染の浄化を今後の中心研究課題と位置付け、社会貢献活動に力を注いでまいります。

1. 鉱山排水河川浄化に対するこれまでの研究経緯

2021 年より、堀照夫先生と当協会は、石川県小松市尾小屋地区の旧鉱山跡地を流れる郷谷川の河川浄化活動に取り組んでまいりました。小松市長との面会をはじめ、ボランティアグループ「こまつ環境パートナーシップ」との連携による現地調査や実験など、小松市のご協力のもと、地域に根ざした社会貢献活動を継続しています。

これまでの研究成果につきましては、以下に示すとおり、福井大学による補助金採択、国内外の学会での研究発表、専門誌への掲載など、多数の実績を挙げております。

2. 郷谷川河川浄化研究における補助金および発表・著書一覧

(1) 令和 5 年度 経済産業省（北陸 RDX プログラム F/S 調査）・福井大学 魚を呼び戻すプロジェクト，廣垣和正 福山厚子 堀照夫.

(2) 福山厚子，堀照夫，廣垣和正，石本弘治，日野理雄，小倉正信，辻本嘉明，2023，電子線グラフト重合法による有害金属吸着材の自然界への応用，第 76 回日本繊維機械学会.

(3) Atsuko Fukuyama, Teruo Hori, Kazumasa Hirogaki, Hiroji Ishimoto, Hino Michio, Ogura Masanobu, Tsujimoto Yoshiaki, Kiyokatsu Deto, 2023, Application of harmful metal-adsorbing fibers to the mine wastewater river purification by electron beam graft polymerization, NPO Textile Technology Activation Association, Japan-China Textile Symposium 2023.

(4) 福山厚子，2024，電子線グラフト重合繊維の自然界への応用－鉱山排水河川における生態系回復への取組－，Dreama Tex，2024Vol.11，p8-9.

(5) 福山厚子，堀照夫，廣垣和正，2024，電子線グラフト重合法による有害金属吸着材の鉱山排水河川浄化への応用，加工技術，Vol. 59, No. 5 (2024) p1-8.

(6) Atsuko Fukuyama, Teruo Hori, and Kazumasa Hirogaki, Michio Hino, Masanobu Ogura, Yoshiaki Tsujimoto, Kiyokatsu Deto, and Hiroji Ishimoto, 2024, Application of harmful metal-

adsorbing fibers to river ecosystem restoration by electron beam graft polymerization, ISF2024
is a conference on fiber science and technology.

NPO 法人日本資源開発協会 理事長 福山厚子

HP : <https://www.npo-jards.com/>